

地区図書館の歴史

【小名浜図書館】

「いわき市立小名浜図書館」の前身となったのは、昭和 23 (1948) 年 9 月 1 日に開館した「小名浜町立図書館」です。開館時の蔵書数は 500 冊で、そのほとんどが町民からの寄贈によるものでした。貸出は行わず、1 日 5 円の閲覧料を徴収していました。

その後、小名浜町蛭川新川間に小名浜公民館が完成したことから、昭和 27 (1952) 年 4 月 1 日、「小名浜町立小名浜公民館図書室」となりました。図書室と書庫は、公民館の 2 階にありました。

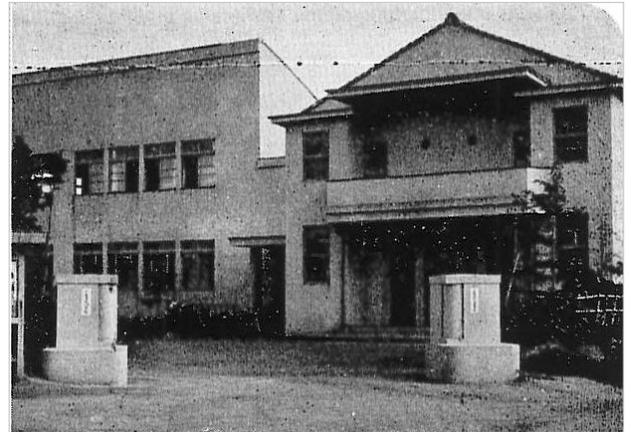
同じ頃、泉町公民館図書室でも、巡回文庫の設置や、蔵書数が 3,000 冊を超えるなど活発な活動を見せていました。

昭和 29 (1954) 年 3 月 31 日、磐城市が発足し「磐城市立小名浜公民館図書室」に名称を変更します。

図書館まで来て本を読む時間のない漁船乗組員に対して貸出移動文庫を設置するなど、港町小名浜らしいユニークな取組も行っていました。(新聞『磐城日日』昭和 30 年 11 月 9 日付)

昭和 41 (1966) 年 10 月 1 日、いわき市が発足し「いわき市立小名浜公民館図書室」に名称変更します。また、昭和 42 (1967) 年 7 月 6 日には、「いわき市立磐城図書館」へ名称変更し、「磐城体育センター」(現 小名浜公民館) の 2 階へ移転しました。

昭和 55 (1980) 年 7 月 1 日には、「いわき市立小名浜図書館」へ名称変更し、現在に至ります。



昭和 27 年に完成した、小名浜公民館(『磐城市勢要覧 昭和 29 年版』)



昭和 40 年頃の小名浜公民館図書室 館内(『磐城 1965』)



小名浜銀座通り(昭和 20 年代 小名浜観光協会)



いわき市立小名浜公民館。
昭和 42 年 7 月に磐城体育センターとして開設したが、昭和 53 年 4 月に廃止となり、小名浜公民館として全館使用となる。市民プールは体育センターの名残である。(昭和 56 年 10 月 いわき市撮影)